

DAWN 通信

★特集

はなみずきキャリア塾
ポッドキャスト開始 / クッキングセラピー編開催 ②

■はなみずきキャリア塾が新たな展開
～「クッキングセラピー編」開催にあたって～ ①

■講座・イベントのご案内 (7月～9月) ③

■ピックアップ・主催事業報告 ⑤

■賛助会のご案内 ⑥

第6号

2010. 6

財団法人大阪府男女共同参画推進財団は「男女が対等な立場で、あらゆる分野に参加・参画できる社会づくり」の視点から、多様な価値を受容し、一人ひとりが持てる力を最大限に発揮できる真に豊かな社会の実現に貢献します。

はなみずきキャリア塾が新たな展開

～「クッキングセラピー編」開催にあたって～

ドーンセンターが創設されて以来13年間、カウンセラーとして個人面接と、20以上のサポート・グループにかかわった。同じテーマについて集まった15人ぐらいの人たちが、ファシリテーターのもとで、自分の気持ちを語り、他のメンバーの体験も共有しながら、自分の状況を整理して自信をとりもどしていく。「人は、つながり・語る中でのりこえていく」という手ごたえの経験。今も私の仕事の、揺れない「核」になっている。

「つくる・食べる」という日常の風景。ゆっくり心で見つめてみると、それは素材のいのちを人のいのちと重ねる営み。「クッキングセラピー」と名付け、自宅で、ドーンで、公民館で・・・と広がっていく。「知恵とところで素材のいのちが芽吹く」「おいしいものを食べると不思議ところがほどける」「料理って男性にも楽しい」「つながりの場が私にもできる自信」「縁側の連帯」などといった感想文。「セラピー」とつけた私の思いがくっきりと縁取りされ、ドーンでのサポート・グループの手ごたえに加速度がついていく。

今回、「はなみずきキャリア塾」で、働く女性のメンタルヘルスの視点から「クッキングセラピー」の講座が企画されることになった。「料理」を「心の理論」と重ねる中で「包む」「混ぜる」のキーワードをたて、働く人たちの日常を描きながらメニューを決めていく。この講座で「何を伝えたいのか」「どのように構成したらよく伝わるのか」・・・ドーンとの細やかな打ち合わせが続き、講師である私までワクワクしてくる。

新しい手法による今回のクッキングセラピーが、一人ひとりの「気づき」と「ちから」を引き出すきっかけになれば、と願っている。

臨床心理士、クッキングセラピー工房「カモミール」 主宰
本多利子

ポッドキャスト開始

クッキングセラピー編 開催

2009年4月にスタートした「はなみずきキャリア塾」は、女性が「働くこと」「生活すること」の充実をテーマに2部構成で実施、生涯にわたってキャリアを創る力をつけることをめざしています。女性が働き続けていく中で、身近なところにロールモデルがないという戸惑いや悩みは尽きません。

1部では、少し先を歩く先輩女性たちの経験やその時々を選び取って来られた生き方・働き方の知恵を聞くことで自分流の方法を見つけるきっかけに。2部は多様で多彩な講師のお話から生活を楽しむヒントが得られます。そして何より、女性たちが出会い、共感し、ネットワークする中で大きなパワーがもらえるのです！



「働く女性の経験を次世代に伝えていくことは大切です。アメリカにも働く女性たちのワーク・ライフ・バランスやキャリアに関するポッドキャストはあり、私も聴いています。このプロジェクトをぜひ有効に活用してください。」

アイダ・ヘッケンバック
駐大阪・神戸米国総領事館広報担当領事
兼 関西アメリカン・センター館長

これから…

「はなみずきキャリア塾」を幹に、多彩な特別編を実施し、女性の「仕事」と「生活」の充実をめざす総合的なプログラムを創っていきます！

はなみずきキャリア塾特別編の第一弾。2009年度に実施し好評でしたので再登場。視野を広げたい、生活を楽しみたい、感性を磨きたい女性たちへ。「料理」と「心の理論」の2部構成でお届けします。「作る」「食べる」「つながる」を通して、元気になりましょう！詳細は3ページをご覧ください。

ポッドキャスト

【協力：関西アメリカン・センター／駐大阪・神戸米国総領事館】

アメリカ大使館のご支援を受けて、ポッドキャストを始めます。今までにご登壇くださったスピーカーのキャリアトークを当財団のホームページ上で公開！インターネットが使える環境があれば、世界中どこからでもどなたでも、ご利用いただけます。聴き方は iPod などの携帯音楽プレーヤーへのダウンロード、パソコンでの再生どうぞ。毎月第4火曜日更新予定、無料です。

*6月22日「キャリアを創る」
スピーカー 野上麻理さん
(P&G シェアブルマネージャー ブランドオペレーション&マーケティング)

*7月27日「社会起業家として働く」
スピーカー 高津玉枝さん
(株式会社トッピング代表取締役)

はなみずきキャリア塾Ⅰ・Ⅱ

メンタルヘルス

クッキングセラピー編

ネットワーク

はなみずき倶楽部

2009年度の受講生有志の方々に「はなみずき倶楽部」を結成しました。活動は、今年度のセミナー実施時の運営補助、当財団ホームページへのブログ報告、交流会企画などです。

●助成 ACCJ (在日米国商工会議所) 関西支部
●協力 働く女性のネットワーク「よこの会」
ACCJ 関西支部・ウィメン・イン・ビジネス委員会

※当財団のホームページ

ogef

講座・イベントのご案内

仕事・キャリア

はなみずきキャリア塾Ⅱ



働く女性のワークライフの充実、生涯にわたりキャリアを創造する力量形成を目的とした実践セミナーです。

6月～7月 <創る>

6/24 ぶれない視点をもつ／映画が面白い

7/24 元気の素をもつ／日本庭園の魅力 ＊交流会

9月 <活かす>

9/25 転職を活かす／地域コミュニティをデザインする

＊情報ライブラリーツアー

- 会場：ドーンセンター特別会議室（5F）
- 受講料：3,000円（1回）
- お問い合わせ：（財）大阪府男女共同参画推進財団
企画推進グループ ☎06-6910-8615

仕事・キャリア

はなみずきキャリア塾 クッキングセラピー編①



生活を楽しまたい。さまざまな分野に視野を広げたい。感性を磨きたい。「作る」「食べる」「つながる」を通して、こころのセルフケアを学びます。

- 日時：2010年7月17日（土）・31日（土）
11：00～15：00
- 場所：ドーンセンター 調理室&大会議室3（4F）
- 対象：各回女性30名（応募者多数の場合は抽選）
- 受講料：6,000円（2回、材料費込み）、各3,500円
※当財団個人賛助会員は10%割引
- 講師：本多利子（臨床心理士、クッキングセラピー工房カモミール主宰）
- 一時保育：1歳～就学前（要予約、保育料1回1,500円）
- 申込締切：2010年7月9日必着
- お問い合わせ：（財）大阪府男女共同参画推進財団
企画推進グループ ☎06-6910-8615

文化・アート

国際ソロプチミスト大阪一東 映像フェスティバル ファッションと女性 ～チャンネルにみる女性の生き方～（仮題）

世界の女性たちのファッションに大きな影響を与え、自分らしく、自由な服装の選択肢をもたらししてくれたチャンネル。今年はパリにアトリエを開いて100年です。

実業家、起業家として、そして主体的に生きた一人の女性として、「ガブリエル・チャンネル」にスポットを当てた映画とトークショーを開催します。

- 日時：2010年9月8日（水）開場18:00 開演：18:30
- 場所：ドーンセンター ホール（7F）
- 内容：【第1部18:30～19:00】トーク
【第2部19:00～20:50】『ココ・アヴァン・チャンネル』上映
- 定員：500名
- チケット：前売り1,000円（当日1,300円）
- 主催：国際ソロプチミスト大阪一東
（財）大阪府男女共同参画推進財団
- お問い合わせ：（財）大阪府男女共同参画推進財団
企画推進グループ ☎06-6910-8615

仕事・キャリア

無料

母子家庭のお母さん等を対象とした 職業訓練コース

母子家庭のお母さん等を対象に、就業に結びつく職業訓練を開催します。ほぼ1ヶ月にわたるカリキュラムは、パソコンスキルの習得をめざすパソコン実技講習と、就職活動に役立つ就業準備講座とで構成します。カリキュラムの履修を通して、自立に向けての就業の第一歩を踏み出せるように支援するコースです。2010年7月1日（木）～7月29日（木）に開催予定です。

文化・アート

第37回 ドーン・シネマクラブ

リック・ソルト～僕とばあちゃん～ 他2作品



【上映作品】

A リック・ソルト ～僕とばあちゃん～

（2006/カナダ/78分 /
監督：ライアン・フェルドマン）

- 日時：7月2日（金）13：30 / 19：00
3日（土）13：30



B（2本立て）

AGE IS NO BARRIER ～年齢は問題じゃない～

（1989/カナダ/24分 / 監督：フランシス・ダンバーガー）

Learning Peace

（2001/カナダ/57分 / 監督：テレサ・マックインズ）

- 日時：7月2日（金）15：15 / 3日（土）15：15
- 会場：ドーンセンター視聴覚スタジオ（5F）
- チケット：A・B各 前売り1,000円（当日1,300円）
A+B 前売り1,500円（当日2,000円）
電話予約可（上映日前日まで）※当財団個人賛助会員は前売り価格
- お問い合わせ：（財）大阪府男女共同参画推進財団
企画推進グループ ☎06-6910-8615

文化・アート

無料

レクチャーとリレートーク

劇場に行こう！

- 内容：
 - 1部 レクチャー「演劇はおもしろい」
講師：畑津江（毎日新聞学芸部編集委員）
 - 2部 リレートーク「演劇の楽しみ方」
むりやり堺筋線演劇祭参加劇場など
※詳細は後日決定
- 日時：2010年9月10日（金）19：00～21：00
- 会場：ドーンセンター パフォーマンススペース（1F）
- 定員：100名
- 参加費：無料
- 助成：（財）地域創造
- お問い合わせ：（財）大阪府男女共同参画推進財団
企画推進グループ ☎06-6910-8615

講座・イベントのご案内

援助者支援

2010

フェミニストカウンセリング専門講座

女性の自立とエンパワメントのための心理的援助を行うために必要な知識と技術を提供する専門講座を開催します。

【理論コース】

女性のおかれている状況やそこからくる心理的問題を考えると同時に、ジェンダーに敏感な視点がなければ適切に対応できないDV・性暴力、虐待サバイバーへのサポートのあり方を学びます。

●日 時：2010年9月25日(土)～10月30日(土)

10:30～13:00 14:00～16:30

●場 所：ドーンセンター 大会議室1(4F)

●定 員：50名

●受講料：20,000円(当財団個人賛助会員18,000円)

●申込締切：2010年9月7日(火)必着

●お問い合わせ：(財)大阪府男女共同参画推進財団

企画推進グループ ☎06-6910-8615

援助者養成

女性のための相談に関わる相談員・カウンセラーのための

スーパービジョン講座

対人援助にたずさわる者(特に相談援助職)が常に専門家としての資質の向上を目指すための講座です。

●日時：2010年7月8日・29日・8月5日・19日(各木曜日)

13:30～16:30(7/8のみ15:00～16:30)

●場所：ドーンセンター 小会議室5(4F)

●定員：9名(受講申込書により選考を行います。)

●受講料：18,000円

●申込締切：2010年6月23日(水)必着

●お問い合わせ：(財)大阪府男女共同参画推進財団

企画推進グループ ☎06-6910-8615

不妊専門相談センターより

無料

サポート・グループへのお誘い

同じ立場の人どうし、自分の気持ちを語り合い、経験や痛みをわかちあい…ともに支え合うためのグループです。

「不妊のこと、話し合ってみませんか」

2010年9月7日～11月16日

第1・3火曜日 10:00～12:00 参加費 無料

ドーンセンター和室(4F)

「二人目以降の不妊について、話し合ってみませんか」

2010年9月25日(土)・10月23日(土)・11月27日(土)

10:00～12:00 参加費 無料

ドーンセンター和室(4F)

●お問い合わせ先：不妊専門相談センター事務局 ☎06-6910-8588

次世代育成

2010 夏期

インターンシップ・プログラム

ジェンダー格差をはじめ、社会の中のさまざまな課題解決に向けて活躍する次世代を育成することを目的に、今年もインターンシップ・プログラムを実施します。

財団職員による特別講義や、企画会議への参加、事業運営などを体験しながら、社会で活躍する上で必要な、コミュニケーション・ディスカッション・プレゼンテーション・企画・広報・運営などを学び、また現場から見える社会のさまざまな課題について考えます。

8月～9月に実施予定。終了後財団ホームページで報告書を公開する予定です。



共催事業

無料

配偶者からの暴力被害者支援 基礎セミナー

配偶者暴力支援センターや男女共同参画センター等の、経験の浅い相談担当職員等を対象に、配偶者からの暴力に関する相談担当者として必要な基礎知識と技術を習得するため、関係法令、相談の流れ、相談事例や相談に際しての留意事項など、基礎的・実践的な内容の基礎セミナーを行います。

●日時：2010年7月23日(金) 9:45～17:10

●会場：ドーンセンター 特別会議室(5F)

●対象・定員：全国の配偶者暴力相談支援センター又は男女共同参画センター等において、相談員等として経験年数が概ね2年未満の方 80名

●参加費：無料

●主催：内閣府・独立行政法人 国立女性教育会館

●お問い合わせ：(財)大阪府男女共同参画推進財団

情報ライブラリー ☎06-6910-8616

共催事業

シンポジウム 「世界女性会議・北京から15年」 ～女たちはいま…～

「ジェンダー平等の達成と課題 ～国内を中心に」

竹信 三恵子さん(朝日新聞社編集委員)

「十五年間の国際的進展と課題」

原 ひろ子さん(城西国際大学客員教授)

●日 時：2010年7月31日(土) 13:30～16:00

●場 所：ドーンセンター 特別会議室(5F)

●資料代：1,000円(事前申込不要)

●主 催：世界女性会議ネットワーク関西

●共 催：大阪府立大学・(財)大阪府男女共同参画推進財団

●お問い合わせ：世界女性会議ネットワーク関西

TEL&FAX 072-631-7011

情報ライブラリーで大阪女子短期大学の学生のフィールドワークを受け入れました

2010年5月13日（木）、大阪女子短期大学・アンチ&ウエルエイジングコースの学生9人と教員2人、計11人がドーンセンターを訪問しました。



【お便り】

本学人間健康学科では、2009年にこのコースを新設し、参加した学生は第一期生です。2年生になって卒業必修科目「女性の一生」を受講し、偉大な女性のライフヒストリーを通じて、女性であるがゆえの問題をどのような方法や知恵で乗り越えたのか、どのような業績を残したのかを知り、それを活力としながら生きていく糧を学んでいます。

今回、授業内容の充実のためにドーンセンターに伺って、ドーンセンターの設立の意義や活動、館内見学、ライブラリー

での資料検索などをスタッフの方々にご教示頂きました。学生達は、ドーンセンターの設立にまつわる女性たちの情熱に感銘を受け、館内見学では、おむつ替えシートが両性トイレの間にあることに感動し、ライブラリーでは手厚いご指導・ご助言を頂く中、充実した資料にふれて興味津々でした。

今後も女性に関わる講義で、ドーンセンターを活用させて頂きたいと願っております。

大阪女子短期大学教員 北田和美 星野智子

財団アドバイザーを委嘱

厳しい社会状況下、男女共同参画社会づくりを推進する重要性はますます高まっております。そこで、より利用者ニーズにあった事業企画をするにあたって、各分野の専門知識及び経験をお持ちの5人の方々に、必要に応じて助言をいただき、他機関との連携が必要な場合にそのコーディネートを担当いただくため、この度、財団アドバイザーを委嘱しました。

【アドバイザーのコメント】

黒瀬友佳子さん（帝人クリエイティブスタッフ(株) 人財部 ダイバーシティ推進室長）

この財団には、人が人らしく自立して生きていくための「知恵」や「経験」や「元気」が大量に蓄積されています。この財産を取り出しやすく整理して伝えていきましょう。私も微力ながら、「女性が働く」という観点からお手伝いをさせていただきます。

本多利子さん（臨床心理士）

財団の自立化というぎりぎりの選択をされた時は、行政に対する怒りと、「死守」してくださる財団の人々への畏敬と、何か、キリキリした思いでした。しかし、その苦しさの中でつぎつぎに生み出される伸びやかな発想、活動の展開。これまでの経験を縦系に、どんどん横系が織り込まれていくすごさ。

そんな中で、私はこのたび「アドバイザー」という役割をいただきました。15年間、カウンセラーとして学ばせてもらった充実感。これからも関わり、学んでいきたいと思っています。

人の豊かな生き方を創造する「ドーン」！。府や国が「ドーン」と認めてくれる日が「きっと来る」と信じています。歴史や世界はどんどんその方向に進んでいるのですから。

（大阪大学大学院人間科外国人招へい研究員、ローラ・デールズさん 西オーストラリア大学アジア研究学部准教授）

財団の自立化はドーンセンターで頑張っている皆さんにとって苦しい過程だったと思います。私は外からそれを見て感動しました。でも10年前から色々勉強させてくださった組織が変容を迫られて、「男女共同」はこれからどの方向に行くか、という心配もありました。

そしてアドバイザーという役割をいただいてとても嬉しかったです。外からの立場ではありますが、今度ドーンセンターの一員として、皆さんと共にこれからの行く道を考えていきたいと思っています。

元気な財団づくりに ラウンドテーブルを開催しました

4月22日、財団役員と職員との第1回ラウンドテーブルを開催しました。これは通常の理事会とは別に、自立化した財団の重要テーマについて役員と職員とが自由に討論し、財団活性化につなげていくのが目的です。

初回は双方合わせて10人が参加。早瀬昇理事（大阪ボランティア協会常務理事）が話題提供者となり、自立化の基盤となる資金獲得と支援者層拡大をテーマに2時間にわたって意見を交わしました。今後も随時開催して、討論の成果をできる限り財団運営に反映させ、みなさんにとってかけがえのない財団づくりをめざします。

賛助会のご案内

平成21年度 賛助会費収支報告書

H.22.3.31 (単位:円)

収 入			口数	金 額
個人会員	1口 3,000円	156人	276	828,000
企業会員	1口 10,000円	5企業	12	120,000
非営利団体会員	1口 5,000円	33団体	34	170,000
合 計				1,118,000
支 出			回数	
充当事業	「フェミニストカウンセリング専門講座」		16	1,159,949
事務局経費	ニュースレター (DAWN通信)		4	163,380
	通信運搬費 (カード発送・ニュースレター発送等)		概算	77,600
合 計				1,400,929
収支差引額				▲282,929
補填金額 (事業参加費・財団運営費)				282,929
次年度繰越金額				0

賛助会員募集中!

当財団は1994年創立以来、ドーンセンターを拠点に、男女共同参画社会の実現をめざして大阪府からの受託をはじめ、財団自主事業を展開しています。例えば、働く女性のためのセミナー、男性のための講座、行政や学校教員を対象とした研修、職場における女性活躍推進等、企業で研修を企画される際の情報相談や資料の貸し出し、女性のメンタルヘルス支援事業などです。(詳しくはホームページ <http://www.ogef.jp/> をご参照ください。) 私たちとともに豊かな男女共同参画社会を築いていきませんか。

【年会費】(4月から翌年3月までの年度制となります)

- ・個人 一口 3千円
- ・団体 企業等 一口 1万円
- 非営利団体 一口 5千円

【振込先】

郵便振替口座 00900-9-155214

口座名 財団法人大阪府男女共同参画推進財団

☆通信欄に『賛助会員 年会費(口数)』と、お名前、ご住所、電話番号、メールアドレス、お名前公表の可否をご記入ください。



【賛助会員ご紹介】ご入会・ご継続ありがとうございます。

(2010年5月31日現在)

【個人】

朝野 愛子	尼川 洋子	荒木 美子	石元 清英
伊田 久美子	伊藤 誠	大畑 真由美	岡田 昌子
梶川 富美子	萱村 勝利	川上 清	川崎 佳代子
北山 博一	黒瀬 友佳子	黒田 まさ子	伍賀 偕子
小谷 晴美	小松 満貴子	小森 利絵	志水 紀代子
清水 由喜	正路 怜子	杉山 智博	鈴木 直子
瀬尾 純子	外川 恵	田代 眞朱子	田中 一好
田中 良正	谷岡 文香	富田 静代	中崎 郁子
中村 彰	夏原 晃子	名取 千里	西辻 達也
橋本 里子	藤田 良和	二子石 知恵	淵田 智
横本 千里	升間 晶子	萬田 久美子	溝上 久美子
溝手 伸子	三好 敬子	森 俊江	森谷 恭子
森村 暁子	山口 幸子	山登 敏男	山中 紀代子
山本 隆夫	吉岡 重彰	吉野 喜代美	他61名

【企業】

株式会社ゼロワン
株式会社学校事務機センター
株式会社タツミ
株式会社三菱電機ビルテクノサービス 他1社

【非営利団体】

特定非営利活動法人ハーティ
特定非営利活動法人大阪市難聴者・中途失聴者協会
特定非営利活動法人リトミック研究センター/大阪第一支部
社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント協会西日本支部
B.P.W大阪クラブ
!女性会議大阪
働く女性の人権センター いこる
国際女性年大阪連絡会
オパールネットワーク大阪
女性グループ翼
劇団シルバームーン
メンズサポートルーム
おんなの目で大阪の街を創る会
特定非営利活動法人心のサポート・ステーション
大阪心のサポートセンター
特定非営利活動法人関西子ども文化協会
浪花勤亭流同好会
特定非営利活動法人生きがい大阪 他7団体 以上、順不同、敬称略

※掲載許可をいただいた方のみ掲載しております。

財団に関する最新情報は、ホームページでご案内しています。→ <http://www.ogef.jp>

ogef

編集・発行 財団法人大阪府男女共同参画推進財団 ニュースレター編集部
〒540-0008 大阪市中央区大手前1-3-49 ドーンセンター3F
TEL: 06-6910-8615 FAX: 06-6910-8624
E-mail: info@ogef.jp <http://www.ogef.jp/>

発行日:平成22(2010)年6月1日